

# 令和5年度 全国学力学習状況調査結果

4月に6年生が行った全国学力学習状況調査の結果です。

国語		区分	平均正答率(%)		
分類	八景小		神奈川県	全国	
		全体	71	67	66.0
知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方	71.3	70.1	71.2	
	(2) 情報の扱い方	66.1	64.3	63.4	
思考力, 判断力, 表現力等	A 話すこと・聞くこと	83.3	70.4	72.6	
	B 書くこと	35.5	25.6	26.7	
	C 読むこと	71.5	70.4	71.2	

算数		区分	平均正答率(%)		
分類	八景小		神奈川県	全国	
		全体	69	63	62.5
学習指導要領の領域	A 数と計算	72.6	67.1	67.3	
	B 図形	59.3	50.0	48.2	
	C 測定				
	C 変化と関係	73.8	72.3	70.9	
	D データの活用	68.8	66.2	65.5	

## <国語>

全体としては全国、神奈川県の前年正答率を上回る結果となりました。本校では、国語科の授業研究を行っており、相手意識、目的意識をもった言語活動の中で、主体的に人とかかわることができる授業づくりをしています。今後も、言語を通して正確に理解したり適切に表現したりする力を高めていくことを意識していきたいと思ひます。

## <算数>

全国、神奈川県の前年正答率を上回る結果となりました。どの観点においても全国、神奈川県の前年正答率を上回っており、既習事項の定着が一定以上見られることが分かりました。しかし、算数においては特に学力の差が大きく見られる教科でもあるので、少人数指導や個に応じた支援を有効に取り入れながら今後も基礎学力の定着を図っていきたく思ひます。

## <学年の正答数分布より>

本校の平均は、全国、神奈川県の前年正答率を上回っているため、正答数が高い児童の割合は多く分布しています。しかし、正答数が低い児童の割合も一定数いることから、学力の2極化が見られることが分かりました。高学年における一部の教科での教科担任制や、少人数指導、取り出し指導、TTによる入り込み指導などを行いながら、「一人も取り残さない指導」を目指して今後も継続していきたく思ひます。